

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年03月12日

計画の名称	直轄国道バイパス及び指定都市高速道路等へのアクセス向上に資する道路整備（Ⅲ期）														
計画の期間	平成31年度 ～ 令和03年度（3年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	広島市														
計画の目標	直轄国道バイパスや指定都市高速道路等のI.C.へのアクセス道路網を整備することにより、当該地区に予想される交通需要を適正に配分し、交通環境の改善及び、広島都市圏内の連携の強化を図るものである。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		1,521	A	1,521	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H31当初)		(R3末)
1	直轄国道バイパスや指定都市高速道路等のI.C.へ10分で到達可能な人口の拡大			
	要素事業に関連する、直轄国道バイパスや指定都市高速道路等のI.C.へ10分で到達できる人口。 Σ（現地走行調査による、直轄国道バイパスや指定都市高速道路等のI.C.から10分以内の地区の人口）	0人	人	30000人

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	道路	一般	広島市	直接	広島市	市町村 道	改築	南 1 区松原京橋線ほか 1 路線	道路改築 L=1.8km	広島市	■	■	■			1,521	－	－	
											小計						1,521			
											合計						1,521			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
道路交通局道路部道路計画課で評価を実施	令和6年1月
	公表の方法
	広島市ホームページで公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	指定都市高速道路のI.Cへのアクセス道路網が整備され、交通環境の改善及び広島都市圏内の連携の強化を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	30000人	
	最 終 実績値	30000人	